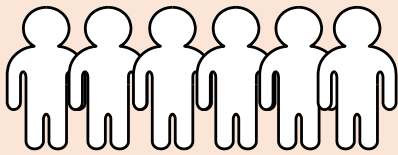


研究課題名：医薬品の使用と腸内環境、腎及び肝機能の関連性に関する探索研究

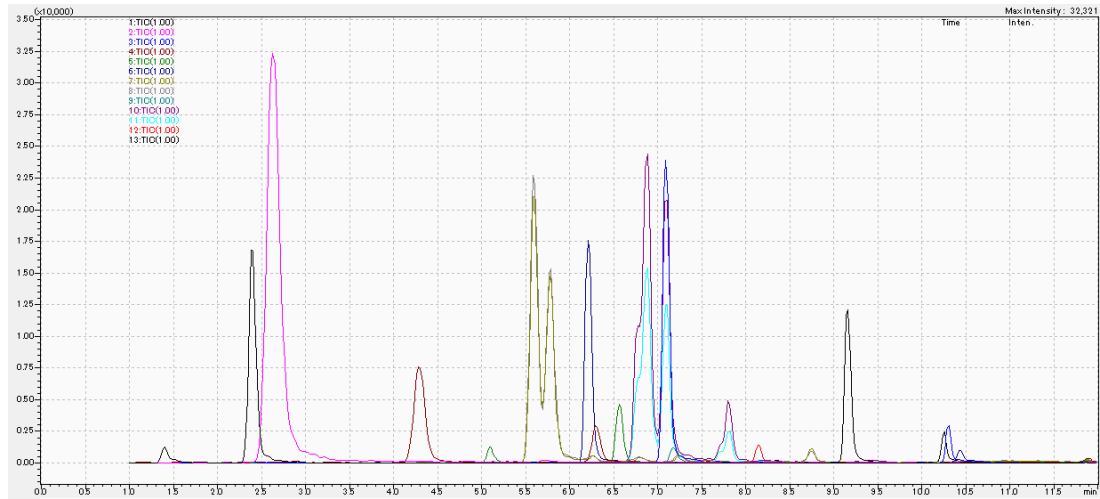
対象

京都大学医学部附属病院
初期医療・救急科に
入院される方



入院時及び
その数日後の便を
採取

短鎖脂肪酸や胆汁酸など便に含まれる様々な代謝物を
質量分析計を用いて測定



目標：医薬品の使用が便中代謝物を変化させるかどうか、
そして、この変化が有害事象の発現と関連するかどうかを
明らかにする